スッキリと

「人手不足時代」が叫ばれて久しくなります。求人をしても人材が集まらない中、「社員には早く一人前になっ <mark>てほし</mark>い」「せっかく育った社員が離職するのを防ぎたい」という要望も以前に増して強くなっています<mark>。では、</mark> どのようにすれば社員が育ち、不本意な離職も防げるでしょうか。また、管理職個々の人柄や力量に左右されに くい育成体制が作れるでしょうか。ヒントは育成をシステム化することにあります。

このセミナーでは、「育たない・離職する原因の排除」と「社員が育つ施策の持続化」の両面から攻める人材 <mark>育成システムをご提示します。自社の人材状況を分析する指針としてもお役立ていただけます。</mark>

内

持続性ある育成制度をつくる

- 採用選考段階から育成を視野に入れる
- 育たない/離職する原因分析から始める
- 社員に求める働き方を明確にする
- 育成をシステム化する真の意義

- ハラスメント防止は重要、だが萎縮しない
- ・就業規則を形骸化させない
- •「働き方改革」への対応から考える
- ・ 典型的トラブルと労働法



令和元年 11月6日(水) 福島県ハイテクプラザ 研修室

郡山市待池台1-12

会津アピオスペース 研修室 会津若松市インター西90番地



コラッセふくしま 403会議室 福島市三河南町1-20 コラッセふくしま4階

いわき産業創造館 会議室1 いわき市平字田町120番地 LATOV6階

全会場とも 3:30~15:30

全会場 令和元年 10月30日(水)



齋藤 貴史氏

(アーテムコンサルティング事務所代表・人事コンサルタント)

ハローワークに約7年勤務の後、独立。約1 万2千件の職業相談経験を活かして求職者目 線・従業員目線を踏まえた人材採用コンサル ティングや人材育成支援を行っている。国・ 自治体等の登録専門家としても人事・労務分 野で活動実績あり。平成28~29年度には経産 省事業で被災地域の人材確保事業に参画。即 実践できる知識・技術の提供がモットー。

〈参加申込書〉

必要事項を記入し、この面をFAXでお送りください。締切後、追ってご連絡いたします。 また、E-mailでのお申し込みも可能です(下記申込書の記載内容を送信してください。)

FAX:024-525-4036

参加会場	郡山会場福島会	会場 会津会場 いわき会場
企業名		TEL
e-mail	@	FAX
所在地	Ŧ	
	役 職 名	氏 名(ふりがな)
参 加 者		3.53.6
		ふりがな

※ご記入いただいた情報は、当センターで実施する事業に使用させていただく場合がありますのでご了承ください。

お申し込み お問い合わせ先 公益財団法人福島県産業振興センター 経営支援部 経営支援課

TEL: 024-525-4034 FAX: 024-525-4036

URL: http://www.utsukushima.net/ e-mail: sien@f-open.or.jp